



概要

- 5G低遅延通信を活用したヒューマノイドロボットの遠隔操縦
- 操縦者とT-HR3が“力(トルク)”を共有
- 離れた場所から自分の分身のような感覚で自在に操縦が可能

利用シーン

- 遠隔地から家事・介護・育児などの身近な作業をサポート
- 建設作業や医療診断をロボットがサポート
- 災害地や宇宙空間などの極限作業

コラボレーションパートナー

トヨタ自動車株式会社が開発するヒューマノイドロボットの遠隔制御に必要な情報のやり取りを、NTTドコモの5Gを用いてサポートする取り組みを行っています。

